

学位申請書類の提出にあたって

学位申請書類の提出にあたっては、『課程博士 学位申請要領』及び様式集記入例フォルダ内にある各様式の【記入例】を参照のうえ作成し、提出を行ってください。

なお、例年、誤りが散見される事項について以下に記載しますので、併せて参照してください。

1. 論文題名の変更

学位申請後、博士論文の論文題名を変更した場合は以下の様式の論文題名も修正の上、再度提出してください。

- ・『論文内容の要旨（様式3）』
- ・『博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書（様式10）』
- ・KOAN に登録した博士論文題名の修正

また、論文題名変更に伴う差し替えの書類を送信する際は、メール本文に【論文題名を変更した旨を必ず記載】してください。

2. 博士論文題名のKOAN への登録

KOAN の「卒業論文受講受付」タブを選択し、登録を行ってください。

論文種別は、必ず【博士論文】を選択してください。

※初期設定が「卒業論文」になっていますので、ドロップリストから「博士論文」を選んでください。

3. 提出する書類等のファイルタイトルについて

NII FileSender（大容量ファイル転送サービス）に保存する際のファイルタイトルは、次のようにしてください。

- ・論文内容の要旨：修了年度(西暦 YY)_歯_学籍番号_氏名_要旨
【記載例：26_歯_26C×××××_〇〇〇〇_要旨】
- ・博士論文：修了年度(西暦 YY)_歯_学籍番号_氏名_論文
【記載例：26_歯_26C×××××_〇〇〇〇_論文】
- ・論文目録：修了年度(西暦 YY)_歯_学籍番号_氏名_目録
【記載例：26_歯_26C×××××_〇〇〇〇_目録】
- ・参考論文：修了年度(西暦 YY)_歯_学籍番号_氏名_参考論文
【記載例：26_歯_26C×××××_〇〇〇〇_参考論文】
- ・博士論文のインターネット公表確認書：修了年度(西暦 YY)_歯_学籍番号_氏名_様式 10
【記載例：25_歯_26C×××××_〇〇〇〇_様式 10】

なお、学位申請後、差し替え版を提出する場合は、ファイル末尾に「_差し替え」を追記してください。

【記載例：26_歯_26C×××××_〇〇〇〇_論文_差し替え】

4. 申請書類全体に関することについて

- (1) 日付を記入する必要がある書類については、すべて『博士論文審査・最終試験受験申請書（様式1）』の日のにちに合わせてください。
- (2) 学位申請時に、博士論文の題名が、「博士論文（本体）」、「論文内容の要旨（様式3）」、「博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書（様式10）」等で異なって記載されている場合が見受けられます。提出書類の博士論文の題名は、必ず統一してください。

※博士論文の題名を変更された場合は、必ず様式10の『論文題名（ヨミ）』も忘れずに修正して、再提出してください。

5. 『履歴書（様式4）』

- (1) 生年月日、学歴、職歴、研究歴欄の元号は、該当するものを○で囲んでください。
- (2) 学歴の大学欄の [卒業・退学] については、該当する方を○で囲んでください。
- (3) 本籍欄は、都道府県まで記入してください。
○ 兵庫県 × 兵庫
- (4) 学位記記載氏名欄に記入された氏名が学位記に記載されますので、外字（JIS 第1・第2水準漢字コード表に該当しない漢字）を必要とする氏名がある場合は、様式集にある「④-3_外字氏名確認票」を併せて提出してください。
- (5) 職歴、研究歴欄に履歴を記載する場合、入学（入社）年月日に加え、終了（退職）年月日も必ず記載してください。

また、学位申請時も継続して勤務・研究されている場合は、「現在にいたる」としてください。職歴、研究歴がない場合は、「なし」と記載し、空欄のままとししないでください。

なお、大学院在学中の研究活動は、研究歴欄へ記載する必要はありません。

＜記載例＞

令和7年4月1日 〇〇歯科医院勤務（～令和7年9月30日まで）

令和6年4月1日 △△歯科クリニック勤務（現在にいたる）

6. 『同意書（様式B-1）』

共著者全員分の提出が必要です。共著者が学外や海外在住等で、学位申請日までに全員分の取得ができない場合は、揃っている分だけを申請時にいったん提出し、残りの分は揃い次第提出してください。

7. 『博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）確認書（様式10）』

（1）論文題名（ヨミ）について

必ず全角カタカナで記入してください。論文題名中に含まれる英単語等は、カタカナ書きせず、英単語等のままで差し支えありません。

論文題名を日本語で提出する場合は、（ ）内に題名を記載するのではなく、（ ）を抹消したうえで、題名を記載してください。

※（ ）は、論文題名が英語である場合に、その日本語訳を記載するために、付けているものです。

（2）確認事項の選択について

例年、記入誤りがある事例について、次のとおりお知らせします。

① 【全文の公表】にチェック可能な場合：

研究内容が学術誌等に掲載されており、出版社の著作権ポリシーを確認の結果、全文公表して問題がない場合にのみ、チェックしてください。学位申請時に学術誌等に掲載されていない場合または一部のみ掲載されている場合は、【全文の公表の保留希望】のほうへのチェックとなります。

② 研究内容が学術誌等に掲載されていない（未投稿の）場合または一部のみ掲載されている場合：

【全文の公表の保留希望】をチェックの上、「学術誌等への掲載＞投稿予定である」にチェックしてください。

論文の一部のみが学術誌等に掲載され、残る部分を学術誌等への掲載予定である場合も、「学術誌等への掲載＞投稿予定である」にチェックしてください。

③ 研究内容が学術誌等に掲載されているが、著作権ポリシーが確認できない場合：

【全文の公表の保留希望】をチェックの上、「学術誌等への掲載＞掲載済みだが出版社の著作権ポリシーを確認することができない」にチェックしてください。また、その場合は、『博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）の保留事由に係る報告書（様式11）』を併せて提出してください。

8. 『博士論文のインターネット公表（大学機関リポジトリ掲載）の保留事由に係る報告書（様式11）』

※（様式11）は、大学院修了後、研究内容が学術誌等に掲載された場合に掲載論文の別刷を添えて、歯学研究科教務係に提出が必要な様式です（学位申請時（前述の7.（2）③に該当）に提出済の場合を除く。）。

（1）表中の記入について

「学位授与日」、「学位記番号」は未記入で結構です。

（2）報告事項の選択について

報告事項の「学術誌等への掲載＞掲載済み＞確認することができなかったため、大学における調査を希望」にチェックしてください。

(3) 出版または掲載状況について

以下のとおり記入してください。

- 出版物等の種類：学会誌・学内誌・学術雑誌・単行本等の別を記入
- 出版物等の名称：雑誌名等を記入